

令和6年度指定管理鳥獣捕獲等事業（ニホンジカ）の捕獲と

生息状況調査の結果

指定管理鳥獣捕獲等事業（以下、指定管理事業）の捕獲及び生息状況調査の結果については保護管理ユニット単位でとりまとめる。なお、詳しい結果については参考資料2に提示する。

1 捕獲の実施結果（県南部区域）

1-1 令和6年度事業における捕獲結果

- 目標捕獲数45頭に対して51頭が捕獲された。
- ユニット別CPUEではT1で6.07、T2で4.57とT1がより高い値を示した。
- 幼獣割合はT1が8.33%に対しT2では捕獲されず大きく異なった。
- 成獣メス割合はT2が比較的高い値を示した
- オス割合はT2のほうがわずかに高かった。

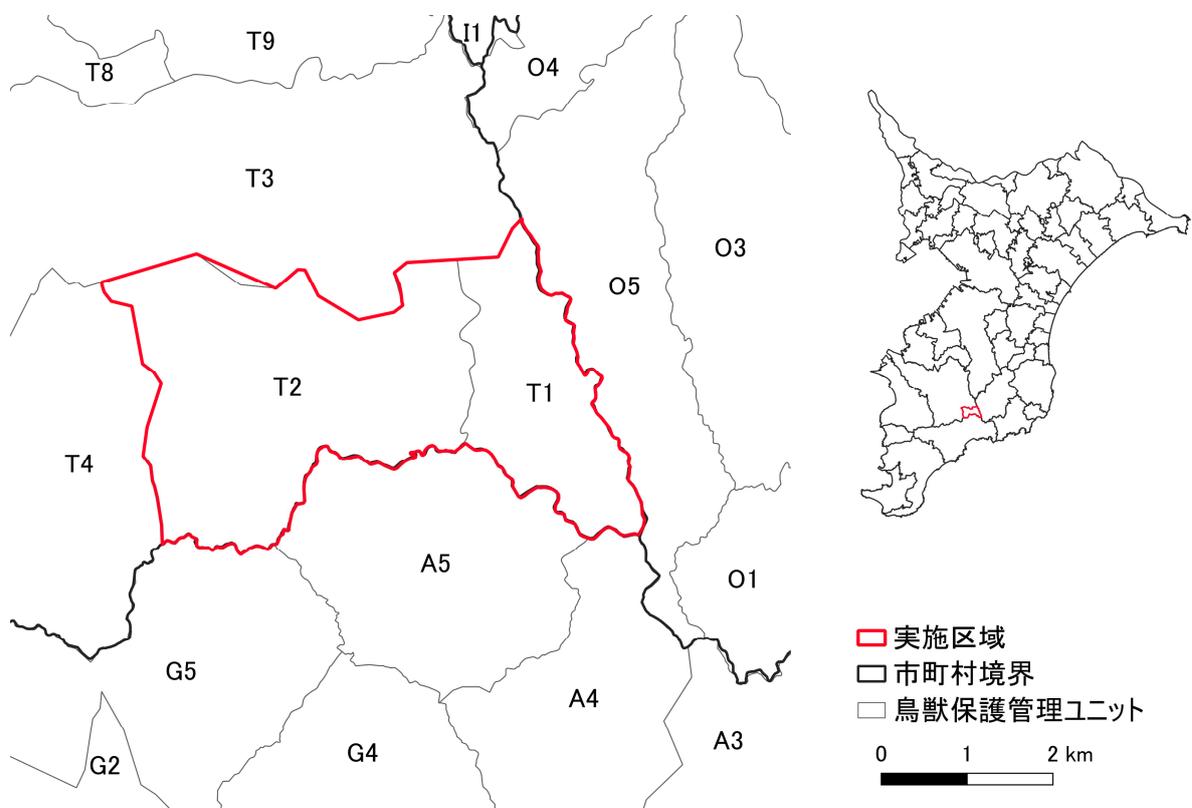


表 1-1 ユニットごとのわな捕獲の作業及び捕獲状況

市町村	ユニット	わな日	捕獲数	CPUE	空はじき率 (%)	成獣メス割合 (%)	幼獣割合 (%)	オス割合 (%)	幼獣/ 成獣メス比
君津市	T1	3,956	24	6.07	4.65	37.5	8.3	54.2	0.22
	T2	5,902	27	4.57	4.17	40.7	0.0	59.3	0.00

※わな日はわな数×わな稼働日数により算出した。

※CPUEは(捕獲数/わな日)×1000、空はじき率は(空はじき/わな日)×1000とした。

※オス割合は成獣オス・幼獣オスの合算値である。

※幼獣/成獣メス比は幼獣個体数を成獣メス個体数で割った値である。成獣メス捕獲数が0の場合は空欄で示した。

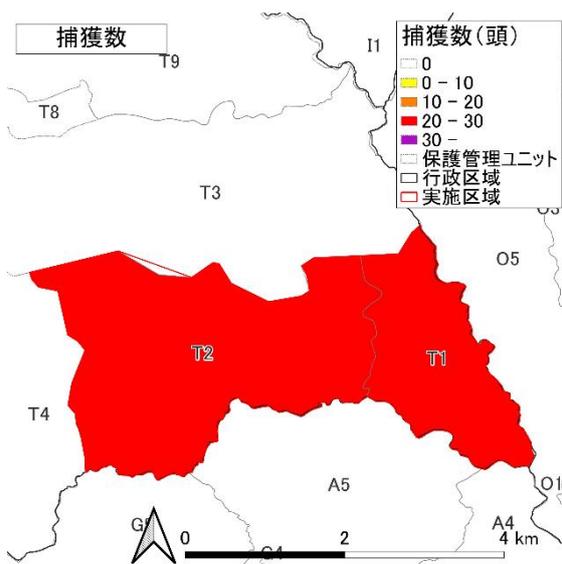


図 1-2 捕獲数

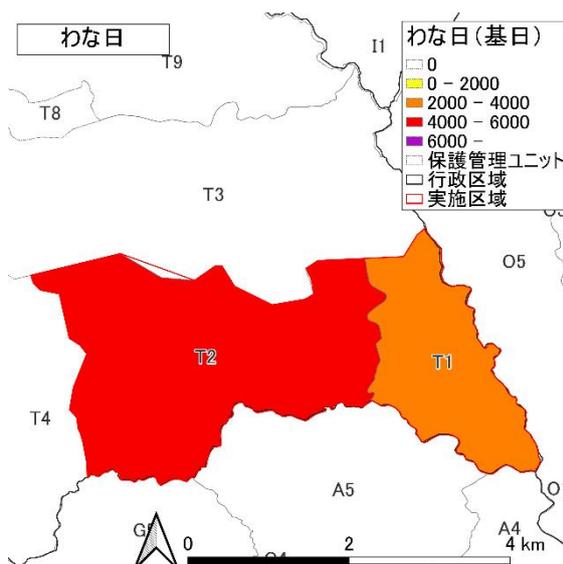


図 1-3 わな日

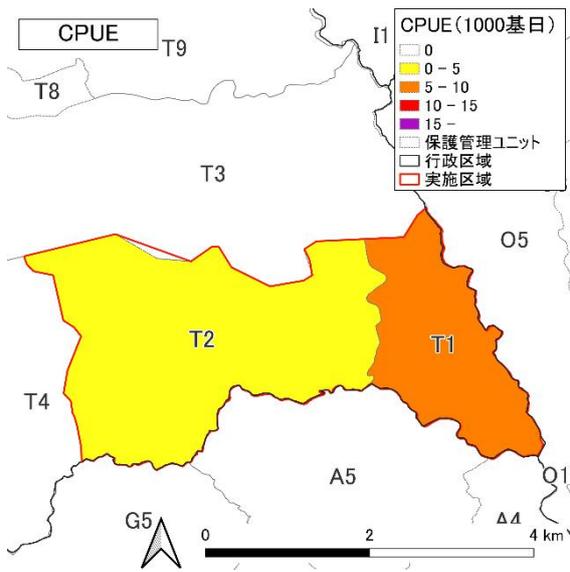


図 1 - 4 CPUE

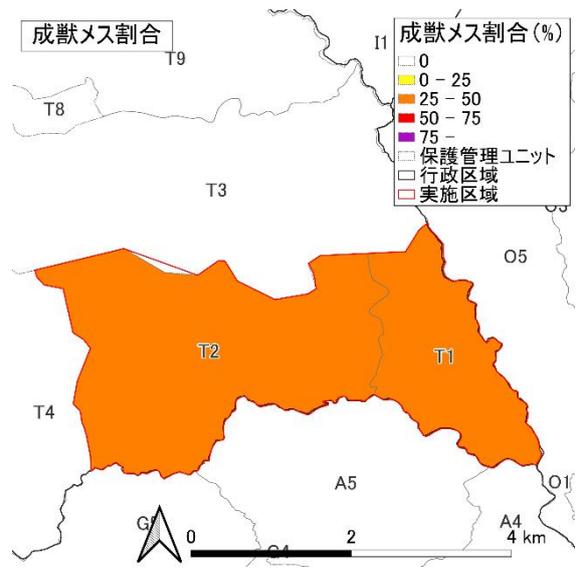


図 1 - 5 成獣メス割合

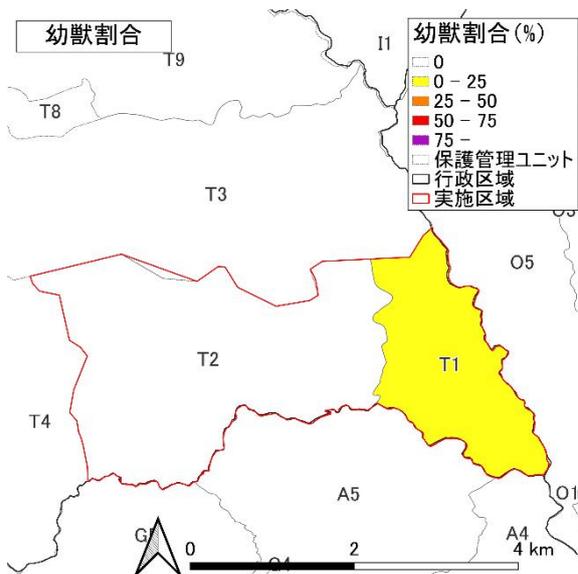


図 1 - 6 幼獣割合

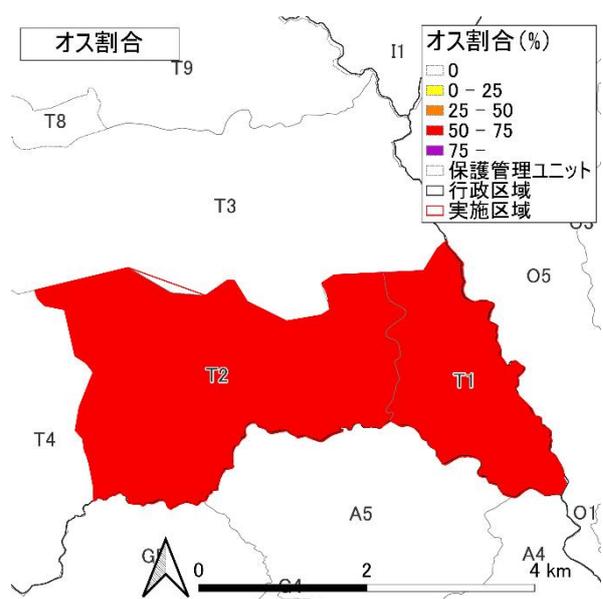


図 1 - 7 オス割合

1-2 令和4～6年度事業における捕獲結果

- 令和6年度は令和5年度と比較して、わな数が大幅に増加し、わな日も増加した。
- CPUEはT1、T2ともに減少した。令和4年度から比べると全域で減少傾向だった。
- 令和5年度と比較して成獣メス割合はいずれのユニットでも増加し、幼獣割合はT1で減少、T2では引き続き0だった。

表1-2 令和4-6年度のわな数

		R4	R5	R6
君津市	T1	99	129	112
	T2	74	50	145
南部全域		173	179	257

表1-3 令和4-6年度のわな日

		R4	R5	R6
君津市	T1	2,740	4,260	3,956
	T2	2,066	2,126	5,902
南部全域		4,806	6,386	9,858

表1-4 令和4-6年度の空はじき率

		R4	R5	R6
君津市	T1	4.74	2.35	4.65
	T2	6.78	2.82	4.17
南部全域		5.67	2.47	4.39

表1-5 令和4-6年度の成獣メス割合

		R4	R5	R6
君津市	T1	66.67	23.08	37.50
	T2	55.00	35.71	40.74
南部全域		61.36	26.42	39.22

表1-6 令和4-6年度の幼獣割合

		R4	R5	R6
君津市	T1	12.50	15.38	8.33
	T2	5.00	0.00	0.00
南部全域		9.09	11.32	3.92

表1-7 令和4-6年度のオス割合

		R4	R5	R6
君津市	T1	29.17	66.67	54.17
	T2	40.00	64.29	59.26
南部全域		34.09	66.04	56.86

表1-8 令和4-6年度のCPUE (1000基日)

		R4	R5	R6
君津市	T1	8.76	9.15	6.07
	T2	9.68	6.59	4.57
南部全域		9.16	8.30	5.17

2 生息状況調査の結果（県南部区域）

2-1 令和6年度調査結果

- 撮影頻度については、T1の方がT2よりも高かった。
- 成獣メスの撮影頻度も、T1の方がT2よりも高かった。

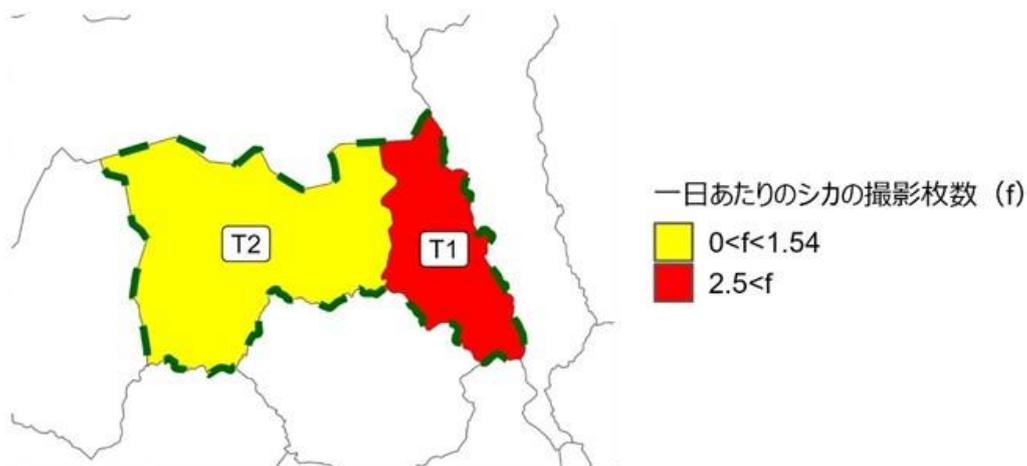


図2-1 シカの撮影頻度

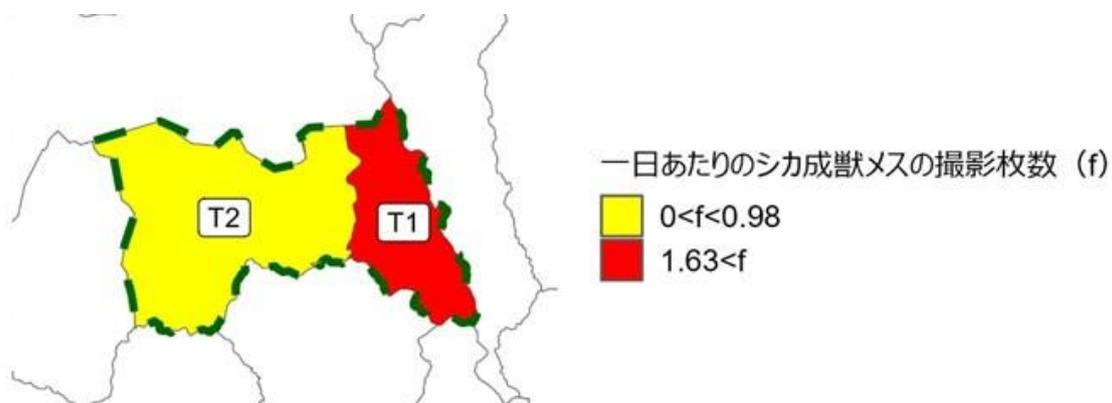


図2-2 シカ成獣メスの撮影頻度